

自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	1590300529		
法人名	株式会社ふれあいの杜		
事業所名	グループホームふれあいの杜上越		
所在地	新潟県上越市頸城区榎井346番地1		
自己評価作成日	令和4年6月8日	評価結果市町村受理日	

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/15/index.php?action_kouhyou_detail_2017_022_kani=true&JigyosyoCd=1590300529-00&PrefCd=15&VersionCd=02
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	公益社団法人新潟県介護福祉士会		
所在地	新潟県新潟市中央区上所2-2-2		
訪問調査日	令和4年7月26日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

○当ホームは、周りに田畑が広がり、頸城連邦に囲まれ、のどかな場所に位置している。リビングには南側に大きな窓と掘りごたつの小上がりがあり、恵まれた景色を見ながらゆったりとした時間を過ごす事ができる。晴れた日には施設周辺を散歩したり、敷地内の畑や花壇で作物やお花の成長を見ながら日光浴をし季節の移り変わりを感じることができる環境となっている。今年は、裏庭を整備しベンチを置き、お茶を飲んだり出来るようなフリースペースを作った。

○ご入居者ができる事(掃除・洗濯干し、たたみ・料理の下ごしらえ等)は自ら行っていただき、一人ひとりの生活に必要な「居場所」になるよう、環境を整えている。外出が難しいときも敷地内や施設内で気分転換が図れるよう工夫している。

○スタッフを育成する取組として、施設内研修、外部研修への参加、また法人内の他施設と合同の研修会に参加し、ご入居者へより質の高いサービスの提供がなされるように、資質向上に努めている。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

○利用者の笑顔が溢れる暮らしへの取り組み

事業所は周りに田畑が広がるのどかな場所に位置し、建物内は木の温もりが感じられ、利用者が落ち着いて居心地良く過ごせる生活の場となっている。職員は9名の利用者とアットホームな馴染みの関係の中で、一人ひとりの思いに寄り添いながらその人らしい穏やかな生活の実現に向け、笑顔を決やさず日々の暮らしを支援している。また、管理者と職員は日頃から何でも話せる関係性が築かれており、管理者は職員から出された意見や提案を全職員で話し合い、サービス提供に反映できるよう努めている。毎月発行している広報「ふれあいだより」には、行事や活動に生き生きと参加されている利用者の笑顔が溢れており、居室担当者が作成する「個人だより」と共に家族に郵送しており、その笑顔溢れる様子は家族等の安心と信頼につながっている。コロナ禍で家族との面会や外出が難しい中、管理者は家族とこまめに電話連絡で情報提供を行い、地域や家族の支援を得ながら、本人が大切にしてきた馴染みの人や場所との関係性が途切れないよう日々の暮らしを支援している。

○生活の楽しみを広げる取り組み

コロナ禍で多くの地域行事が中止となり交流が難しい状況ではあるが、できるだけ利用者の思いに応え喜ぶことをやっていきたいといった思いで、管理者と職員は日々利用者向き合っている。気候の良い時は周辺を散歩したり敷地内の畑や花壇での日光浴は日常的で、花見やぶどう狩りなど毎月計画を立て利用者全員が外に出かけることで季節を感じられる機会を多く設けている。食事は利用者にとって楽しみな時間となっており、職員は「食」の楽しみに力を入れている。事業所畑で育てて収穫を楽しむ食材としてアレンジして食卓にのせたり、利用者の好みを聞きながら手作りおやつ、麺、パン、季節行事食(七夕そうめん、笹寿司、おはぎ、うなぎなど)を献立に入れ、利用者と職員が同じテーブルを囲んで一緒に食事を楽しんでいる。また、利用者個々の力が発揮できるように、掃除、洗濯、調理の下ごしらえ、後片付けなどそれぞれに役割を持ってもらい、職員は利用者の生き生きと暮らす姿や笑顔を喜びに感じている。